

令和 8 年 4 月 23 日

令和 8 年度地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム (SATREPS)

新規研究課題に鳥取大学国際乾燥地研究教育機構 (IPDRE) の

再生型農業プロジェクトが採択

概要

- ・国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST) は 2026 年 4 月 16 日、SATREPS 令和 8 年度新規採択研究課題を発表し、鳥取大学国際乾燥地研究教育機構 (IPDRE) のヌグセ・ハラガウエイン・アイエフ教授 (Prof. Nigussie Haregeweyn AYEHU) を研究代表者とするエチオピア連邦民主共和国案件「農業利益と環境機能を最適化する再生型農業システムの開発」が「条件付き採択」^{※1}として選定されました。
- ・SATREPS は、文部科学省・外務省の支援の下、JST 及び国際協力機構 (JICA) が連携して実施する、ODA と国際共同研究を組み合わせたプログラムです。
- ・本課題は、エチオピアのハワサ大学を相手国の主要研究機関として、再生型農業 (regenerative agriculture) の実装に向け、土壌健全性を核に農業利益と環境機能の両立を図る評価・実装システムの構築を目指します。
- ・土壌の物理・化学・生物学的特性を踏まえた土壌健全性の指標開発に加え、普及員や農家が活用できるアプリケーションの開発も研究の柱に位置付けています。
- ・JST 公表資料では、本課題は環境・エネルギー分野「地球規模の環境課題の解決に資する研究」の採択課題の一つであり、当年度の「重点公募テーマ」^{※2}にも位置付けられています。
- ・今後は、相手国側との協議・合意を経て案件の詳細を調整し、国際共同研究の本格実施に向けた準備を進めます。

詳細については以下の各リンクをご参照ください:

【JST 採択課題プレスリリース】

(和文)<https://www.jst.go.jp/pr/info/info1842/index.html>

(英文)<https://www.jst.go.jp/pr/info/info1842/index.e.html>

【採択研究課題一覧(和文のみ)】

https://www.jst.go.jp/global/pdf/kadai_2026.pdf

【JICA 採択課題プレスリリース】

(和文)https://www.jica.go.jp/information/press/2026/20260416_11.html

(英文)https://www.jica.go.jp/english/information/press/2026/20260416_11.html

【注】

※1 条件付き採択:今後、相手国政府との国際約束締結、及び JICA による相手国関係機関との実務協議が予定されています。計画通りにこれらが実施される前提での共同研究開始とした「条件付き」による採択となります。

※2 重点公募テーマ:日本の科学技術外交や STI for SDGs の観点から、重要な地域・課題を対象に提案を募る SATREPS の枠組みです。令和8年度ではアフリカ・中南米地域の気候変動・環境課題が対象で、本課題は通常の研究領域で採択されると同時に、このテーマにも合致しています。

【本件に関する問い合わせ先】

鳥取大学国際乾燥地研究教育機構 (IPDRE)

担当: 安部 壮司

電話 0857-31-5550

Mail takeshiabe@tottori-u.ac.jp

【本件の取材申込について】

鳥取大学広報・基金室

電話 0857-31-5550

FAX 0857-31-5018

Mail toridai-kouhou@ml.adm.tottori-u.ac.jp